

企業のCSR(社会的責務)から捉えた地域の自然環境保全と企業活動に関する研究

水島 環

研究の背景と目的

<研究背景>

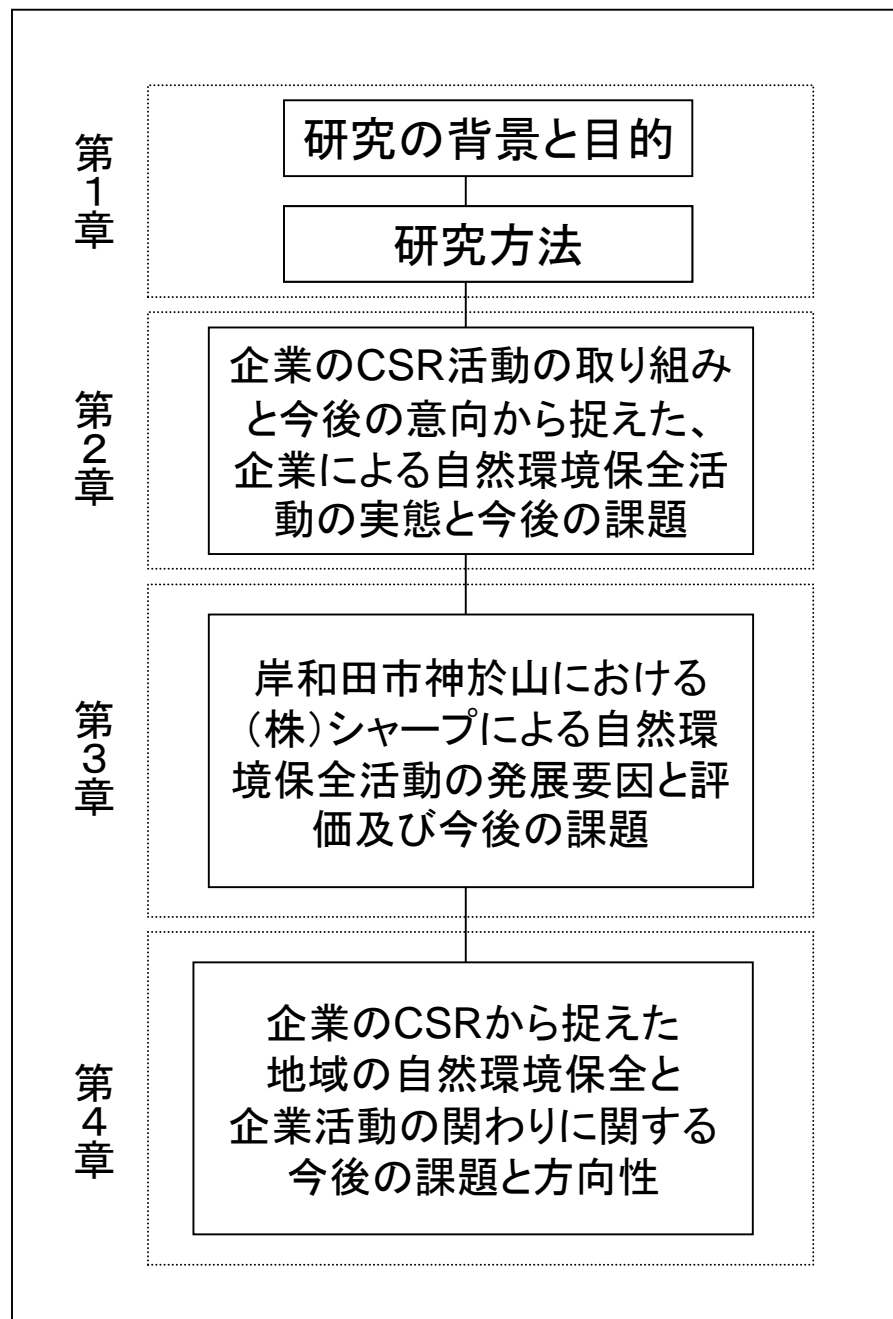
- ・CSR=Corporate Social Responsibility
- ・企業は社会の一部であるため、CSRを行う必要があると叫ばれている。
- ・近年企業がCSRとして自然環境保全活動に取り組む事例も増えている。

<研究の目的>

- ・企業のCSRの取り組み実態と今後の意向を把握。
- ・CSRの一環として、企業が参画している里山保全活動の事例調査を実施。



企業が地域の自然環境保全活動に参画するための要因と効果を探った。



第2章 アンケート調査方法

<調査方法>

- 調査対象企業 大証1部上場企業のうち、大阪府内に事業所を設置している443社。
- 配布方法 郵送配布形式
- 回収方法 郵送回収形式
- 調査年月日 平成18年11月
- 有効回答数 80票
- 回収率 18.1%

<調査内容>

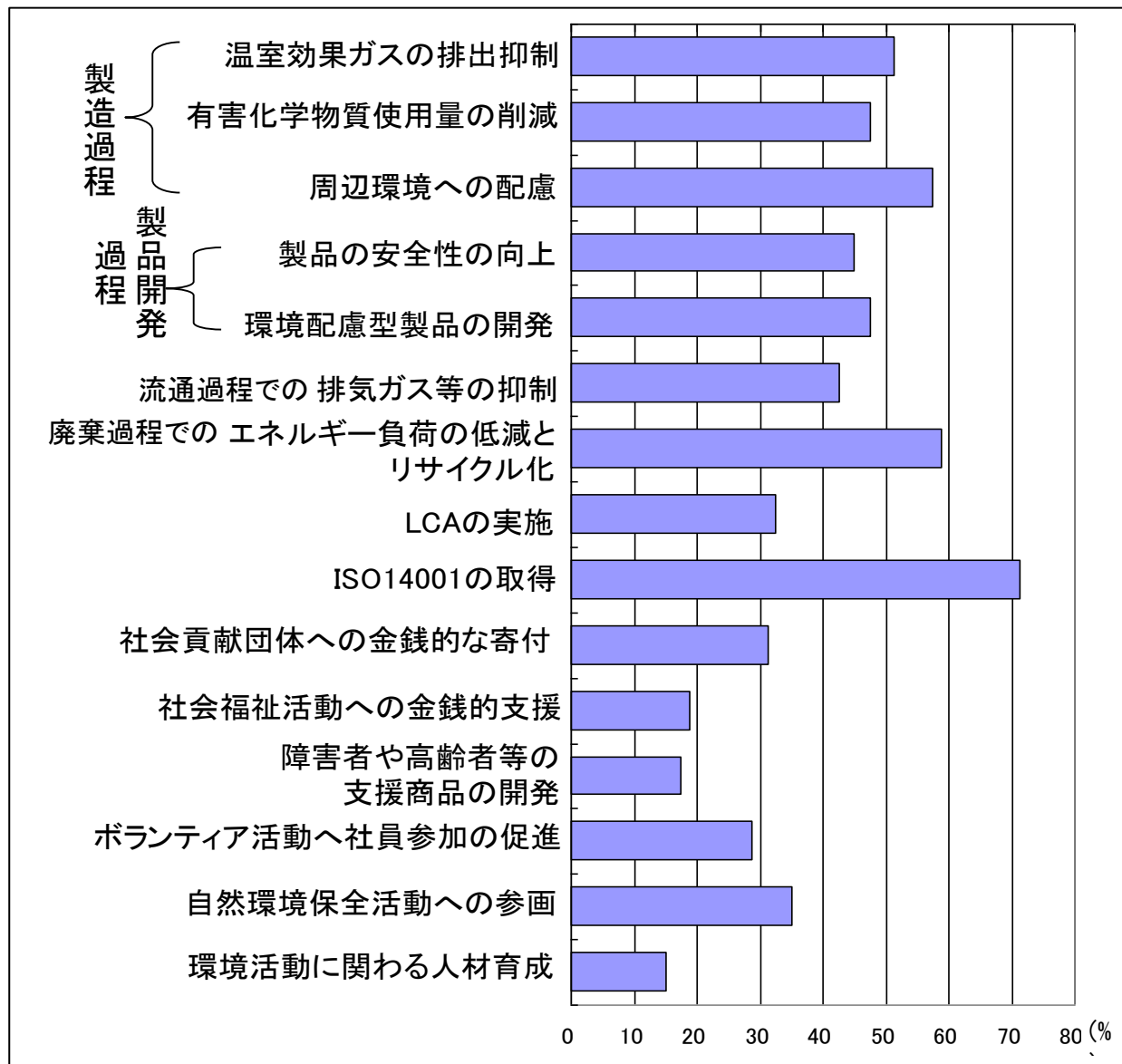
CSR全般について

- 現在取り組んでいるCSR
- 取り組む目的
- 今後取り組みたいCSR
- CSRに取り組むにあたっての課題

CSRの一環としての自然環境保全活動

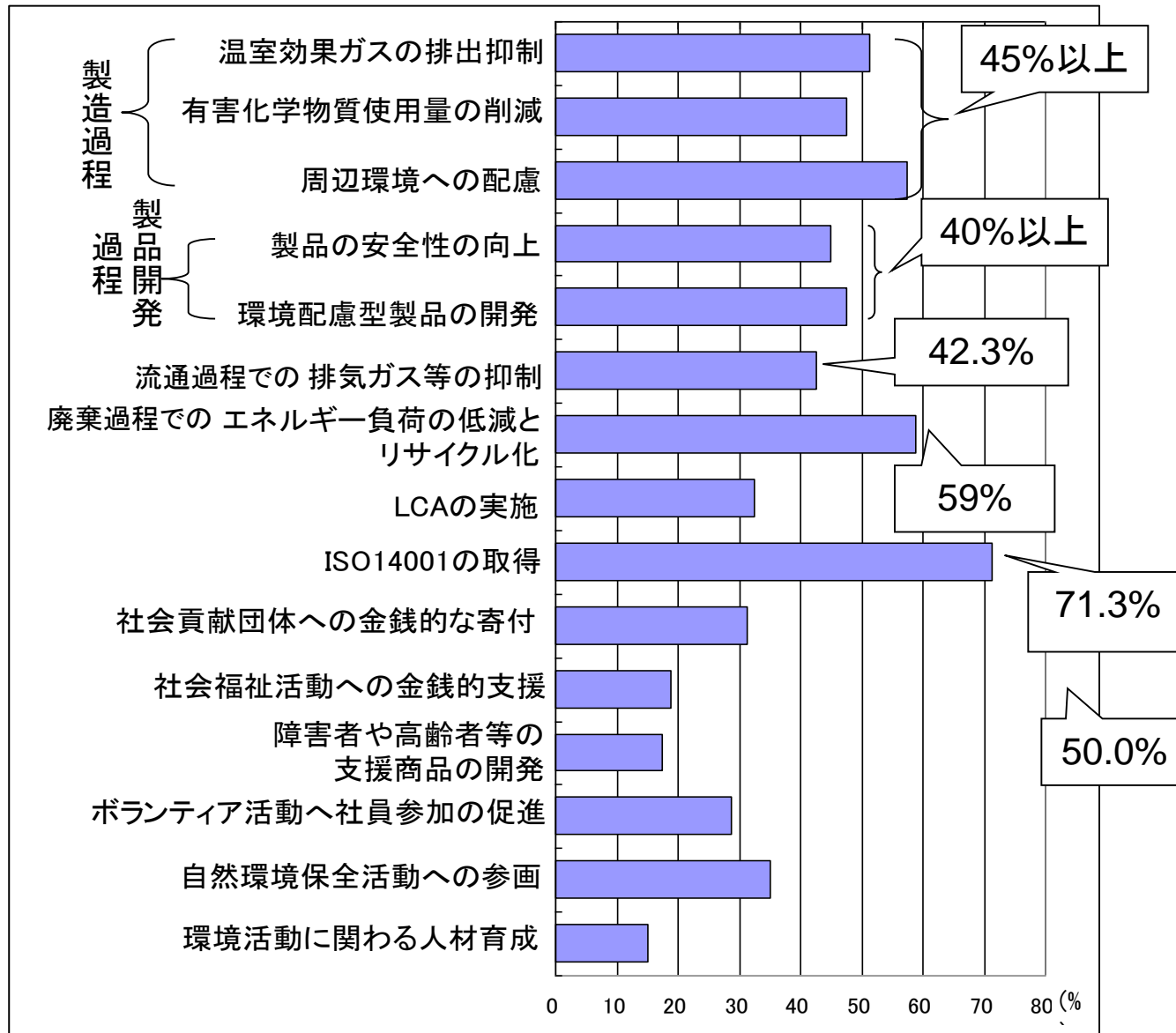
- 活動の内容
- 取り組む目的
- 取り組み対象地
- 対象地の所有形態

CSRの取り組み実態



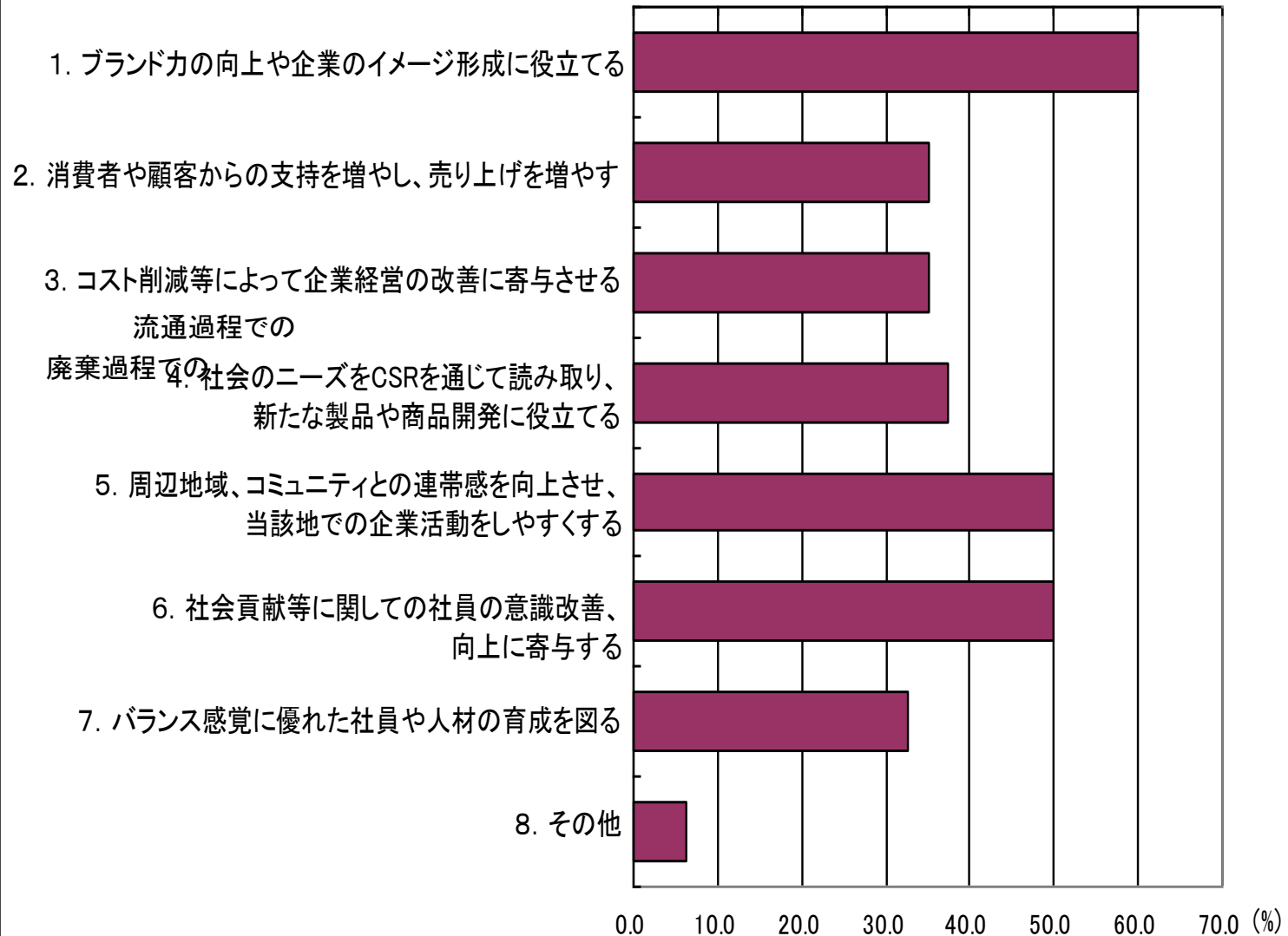
CSRの取り組み実態

取り組んでいるCSRの目的



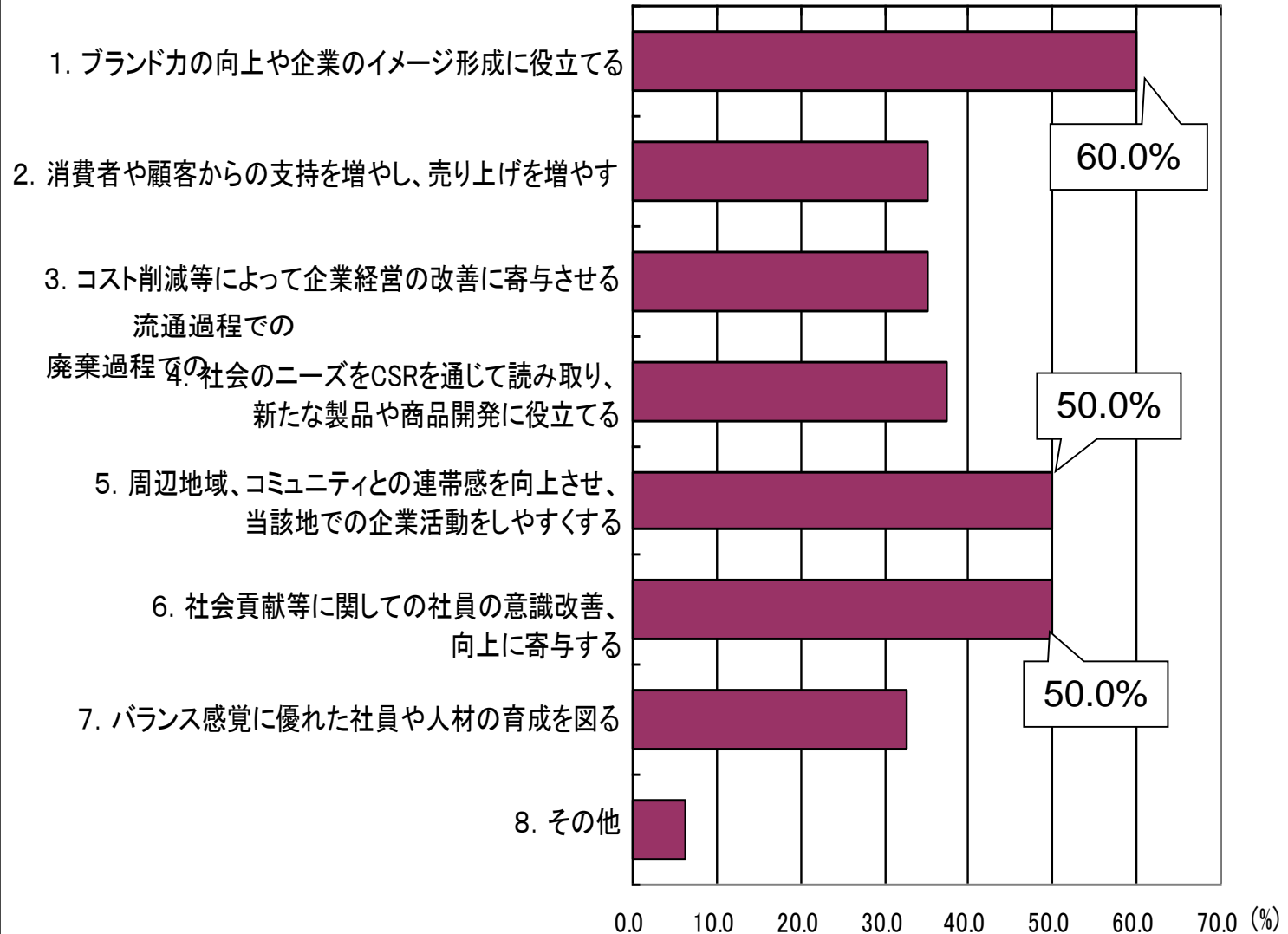
CSRの取り組み実態

取り組んでいるCSRの目的



CSRの取り組み実態

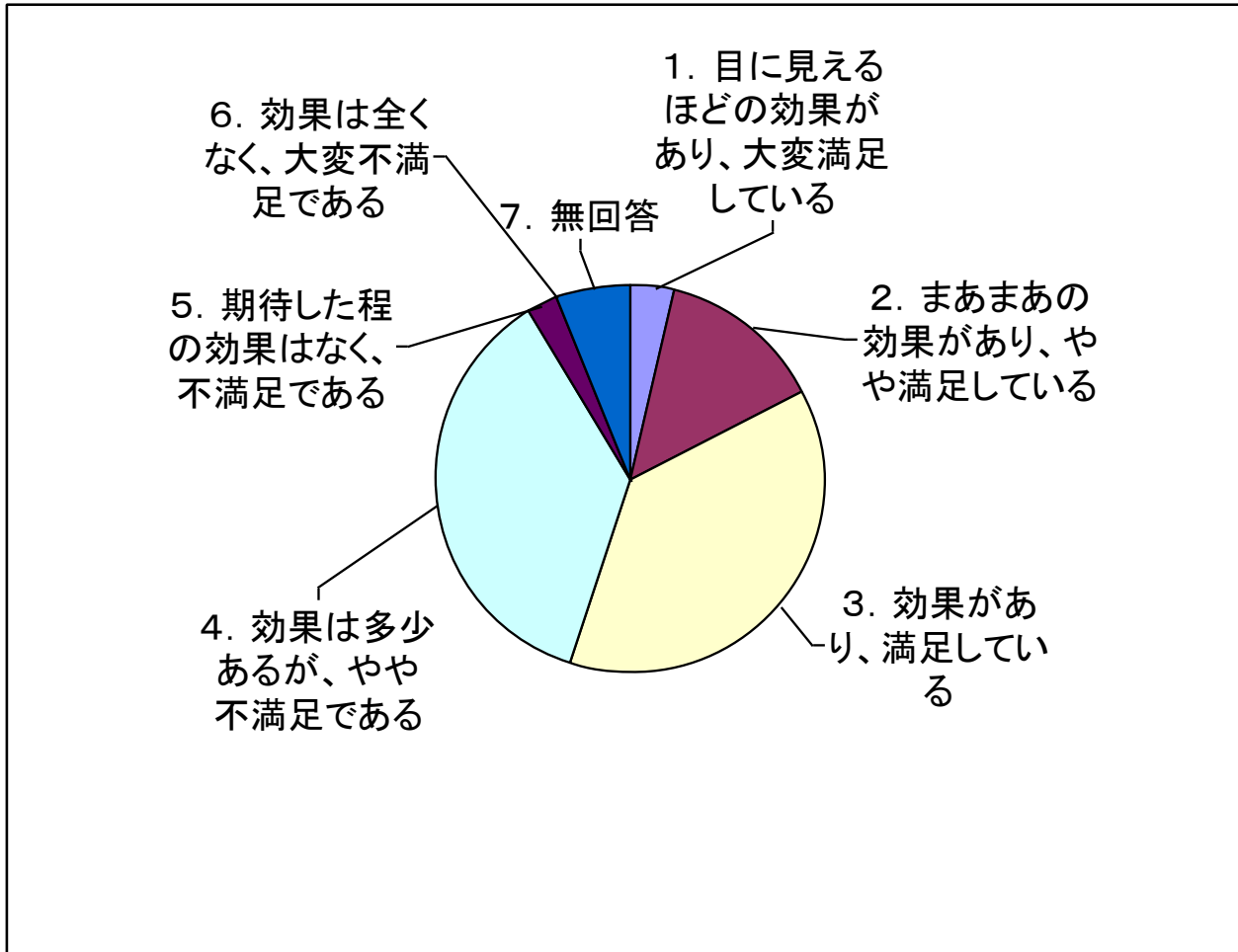
取り組んでいるCSRの目的



満足度と今後取り組みたいCSR

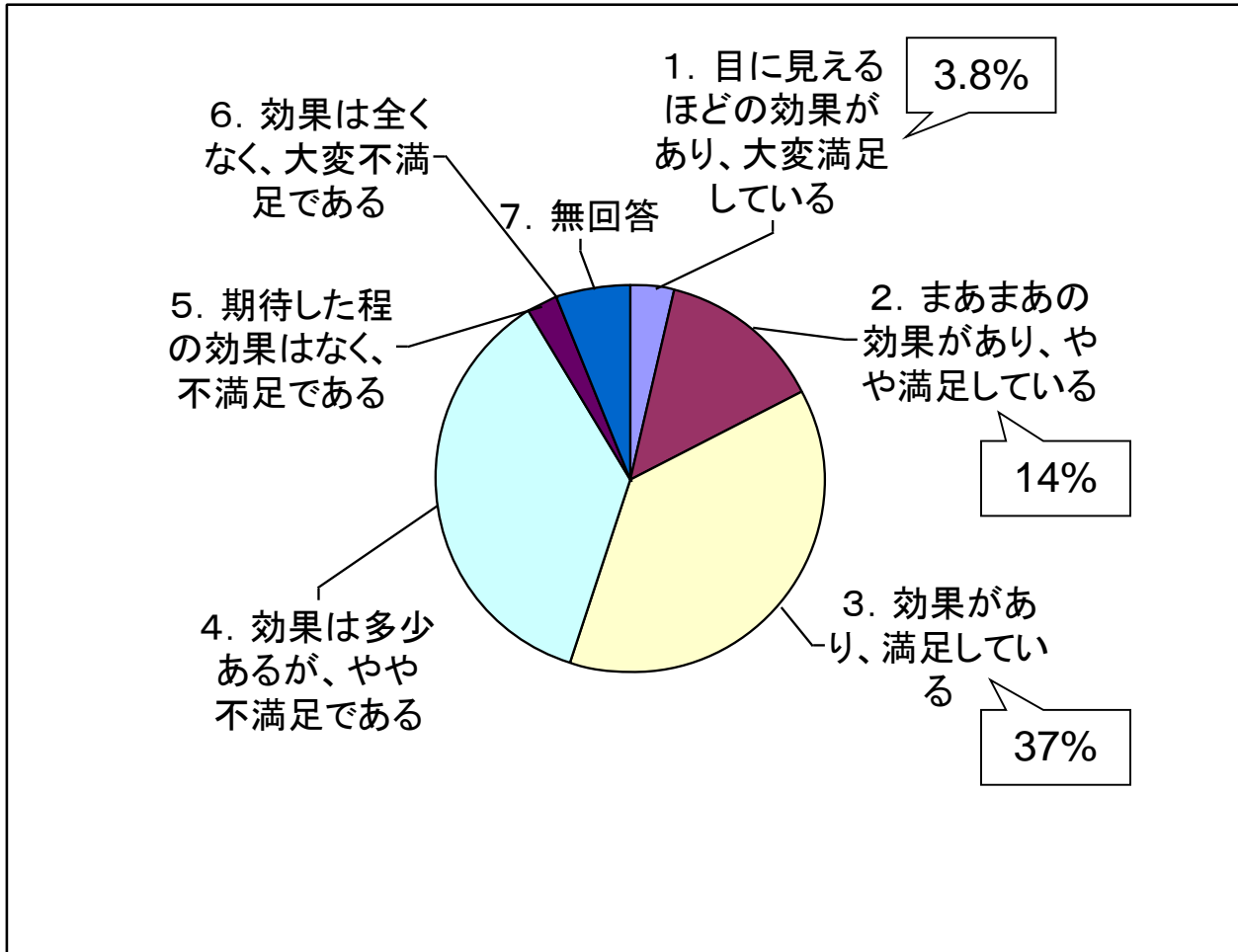
満足度と今後取り組みたいCSR

取り組んでいるCSRに対する満足度



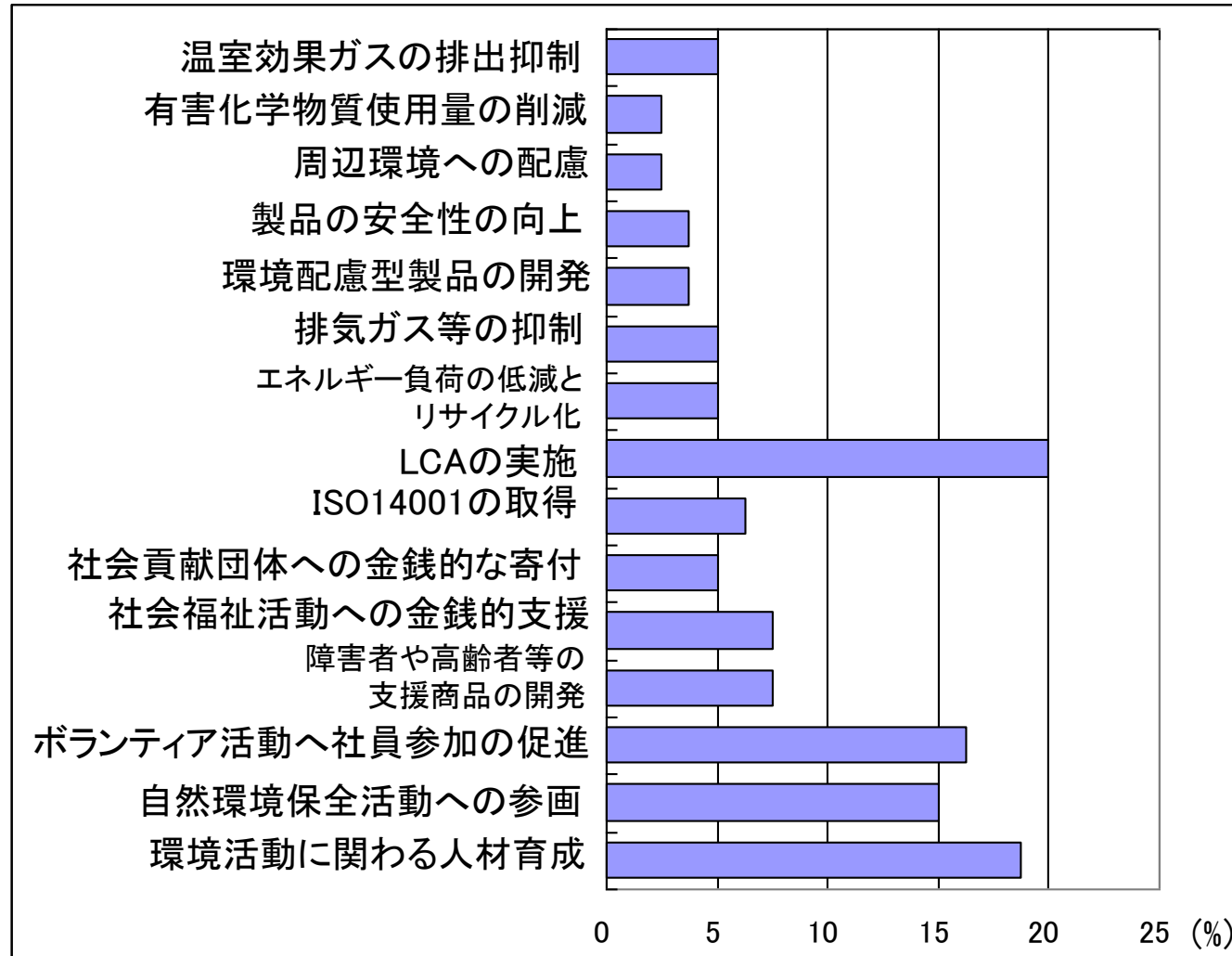
満足度と今後取り組みたいCSR

取り組んでいるCSRに対する満足度



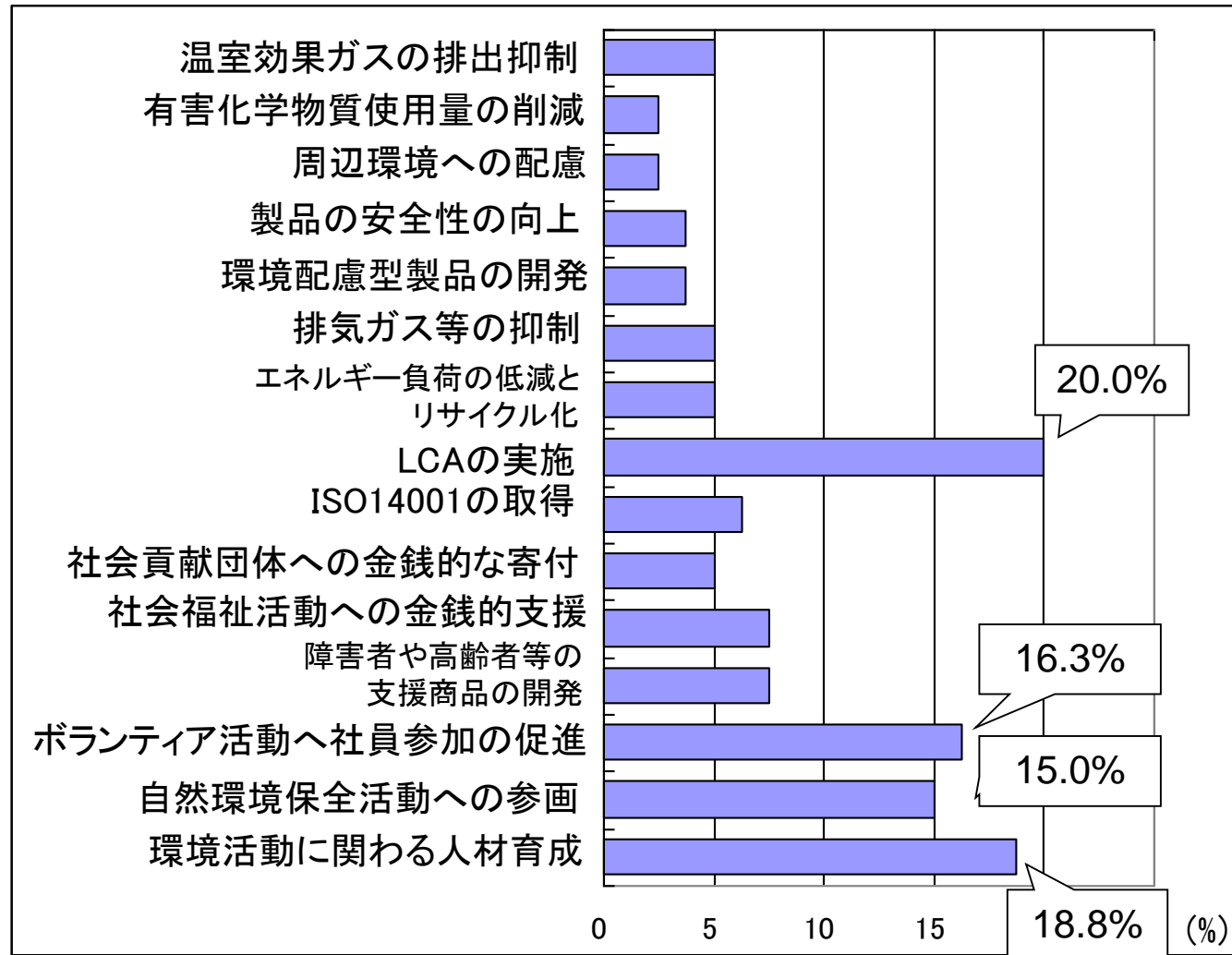
満足度と今後取り組みたいCSR

今後取り組みたいCSR 取り組んでいるCSRに対する満足度

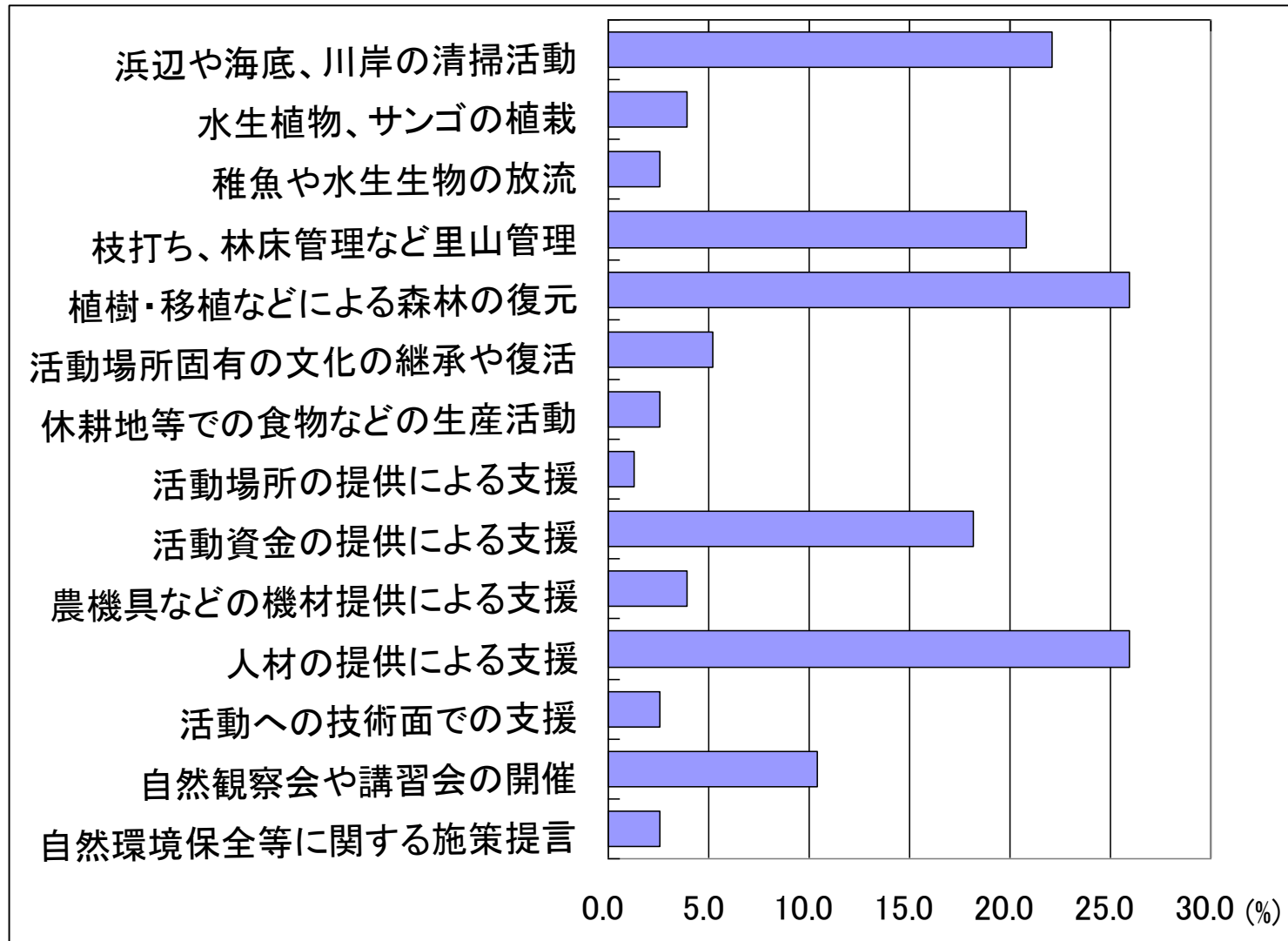


満足度と今後取り組みたいCSR

今後取り組みたいCSR 取り組んでいるCSRに対する満足度

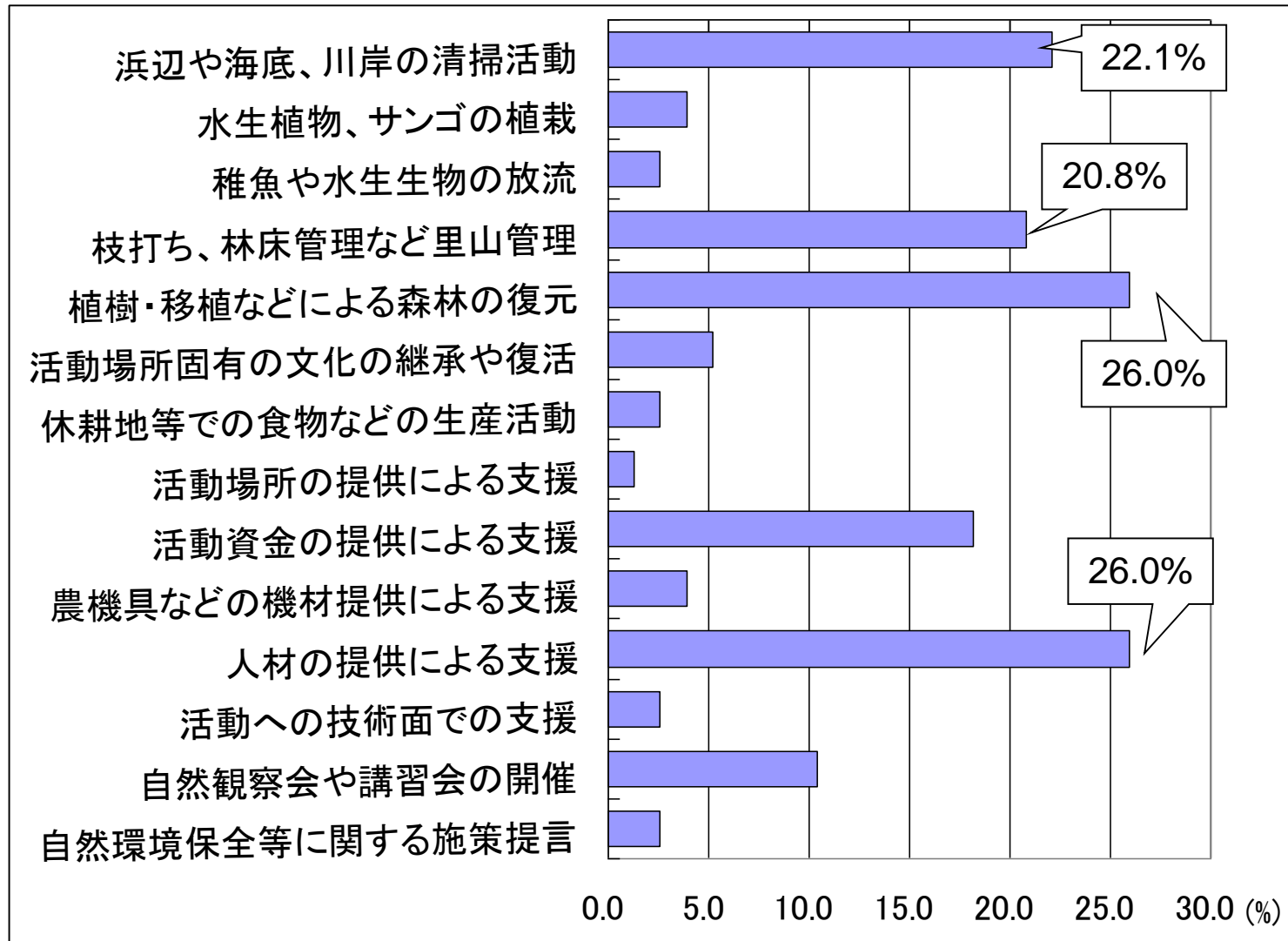


現在取り組まれている自然環境保全CSR



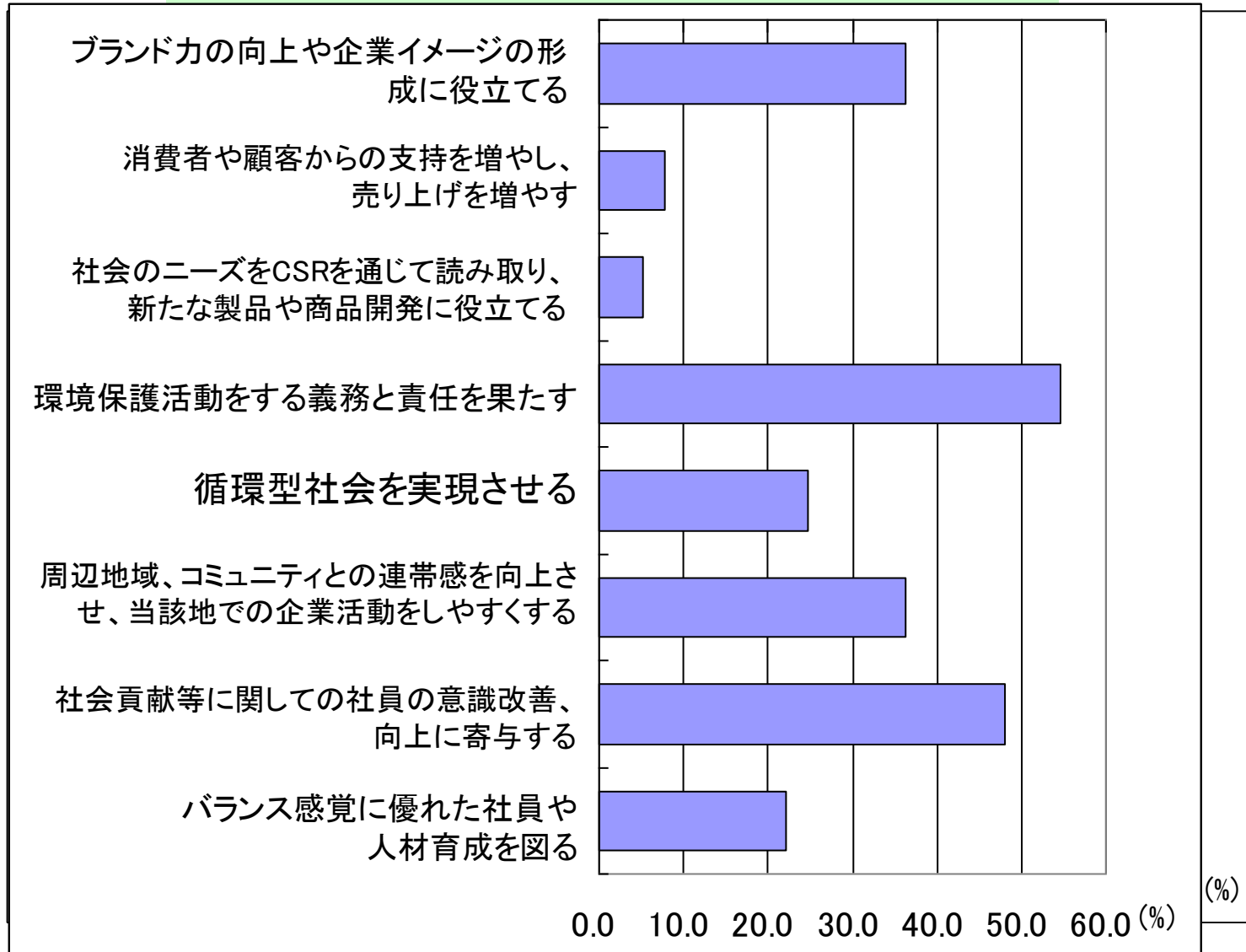
現在取り組まれている自然環境保全CSR

取り組んでいる自然環境保全活動(総数39)



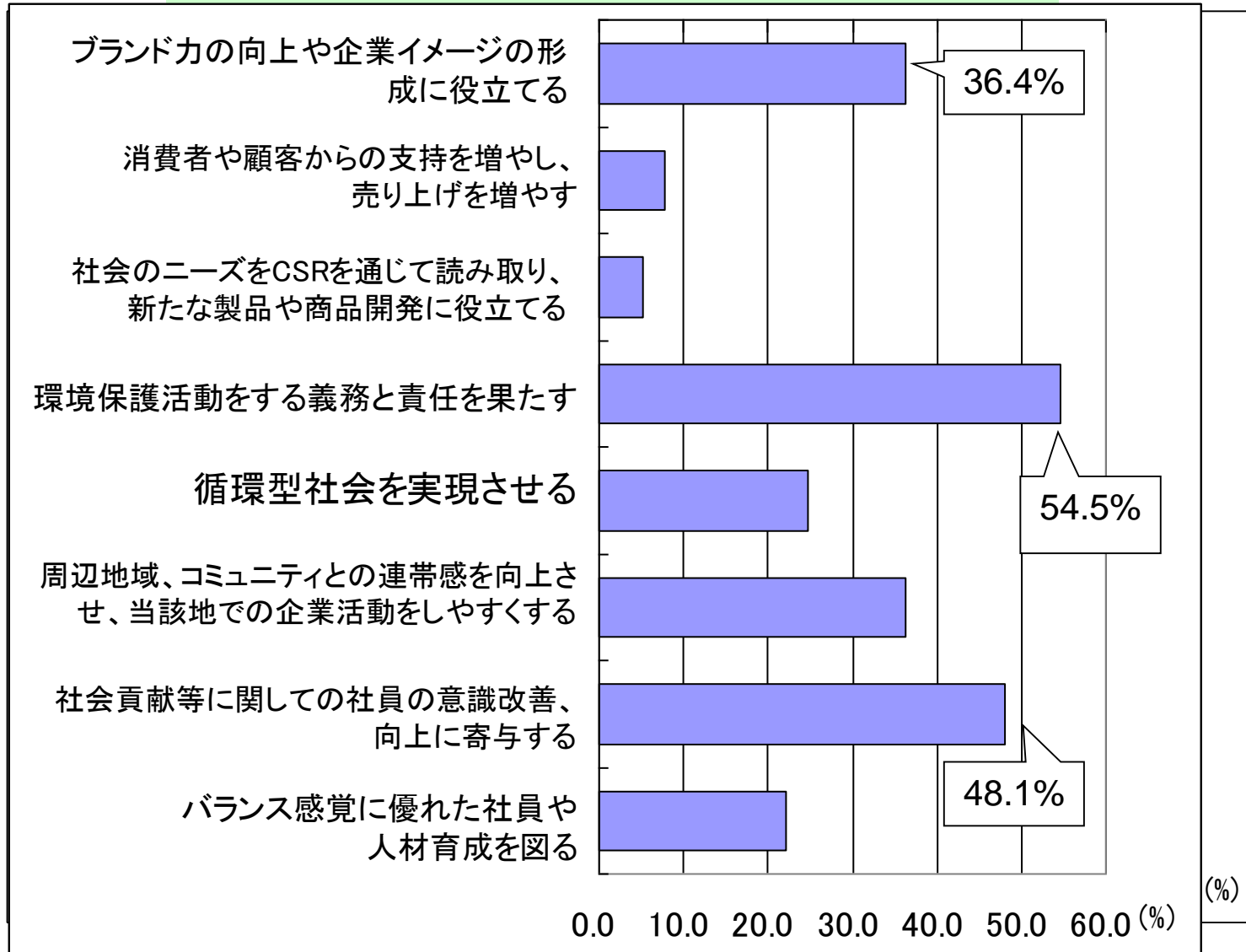
現在取り組まれている自然環境保全CSR

自然環境保全活動に取り組む目的(総数39)



現在取り組まれている自然環境保全CSR

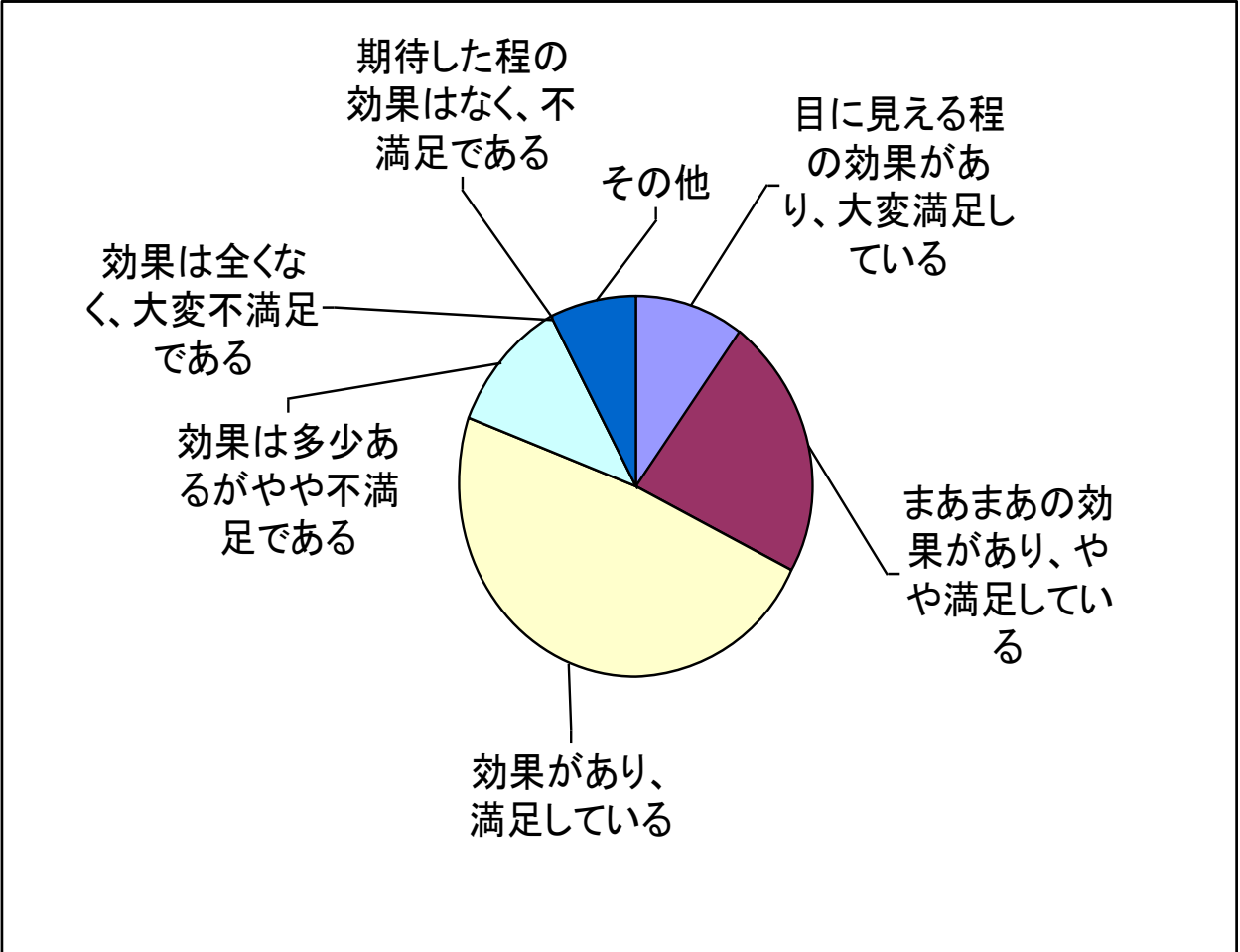
自然環境保全活動に取り組む目的(総数39)



自然環境保全活動に対する満足度と課題

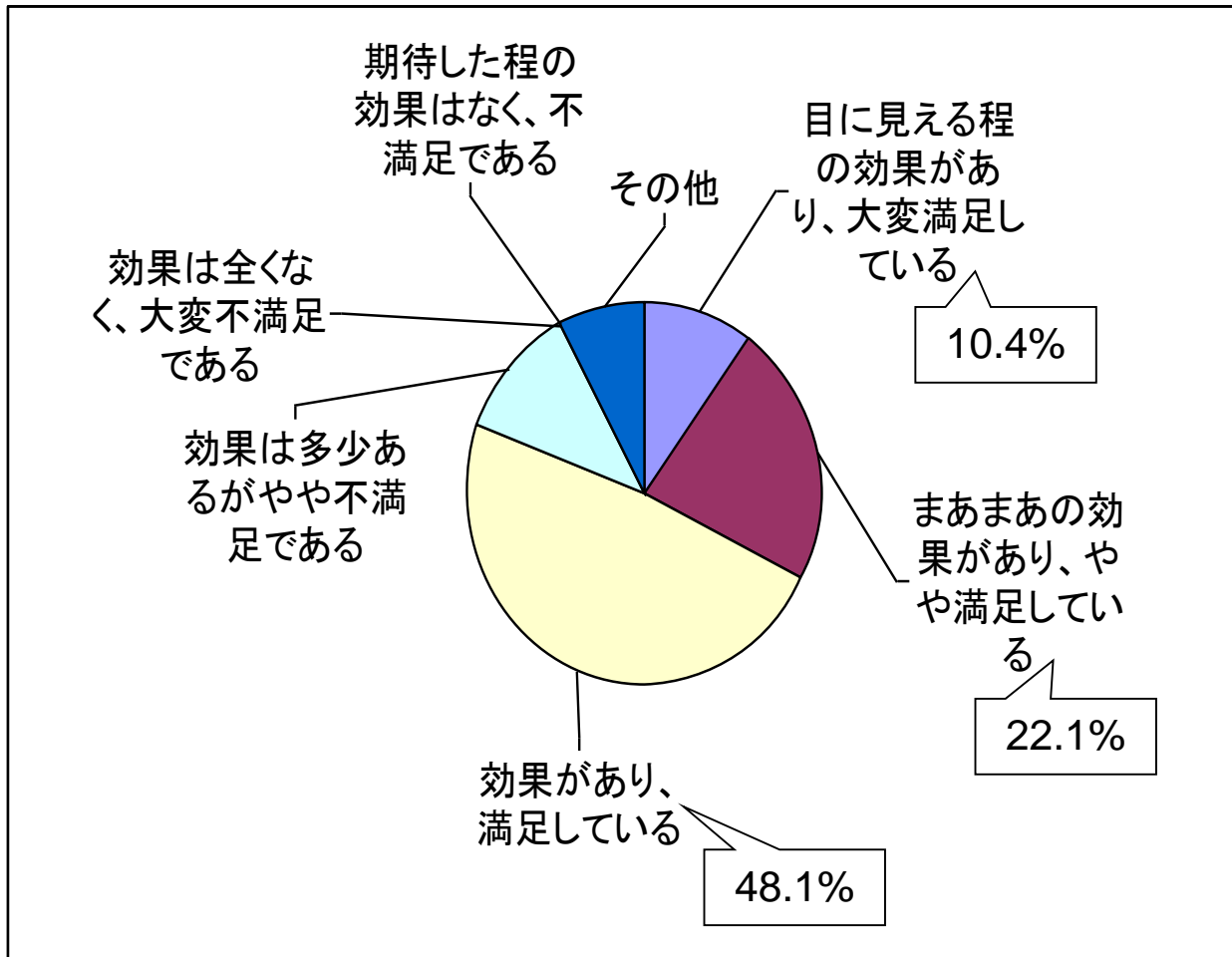
自然環境保全活動に対する満足度と課題

取り組んでいる自然環境全活動に対する
満足度(総数39)



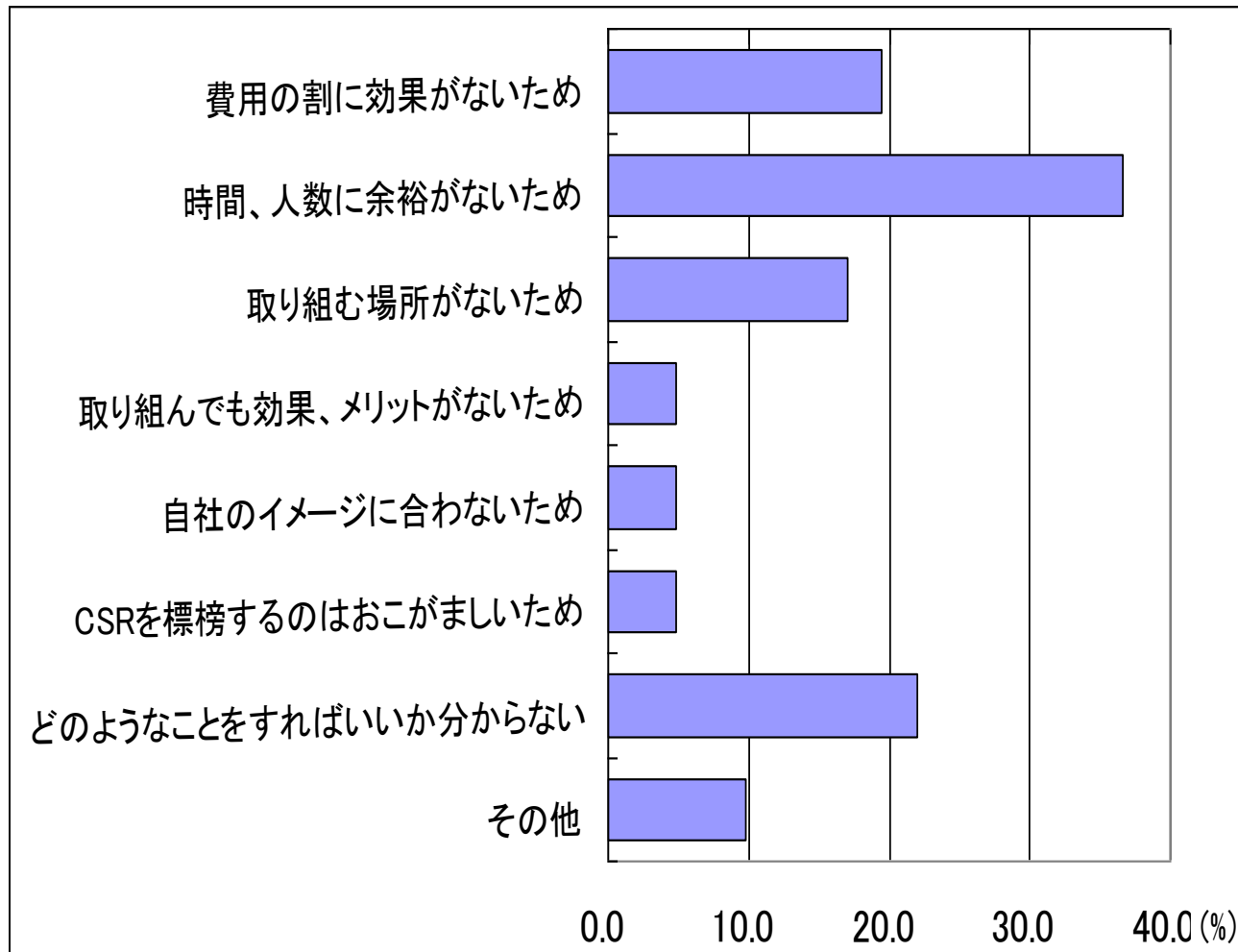
自然環境保全活動に対する満足度と課題

取り組んでいる自然環境全活動に対する
満足度(総数39)



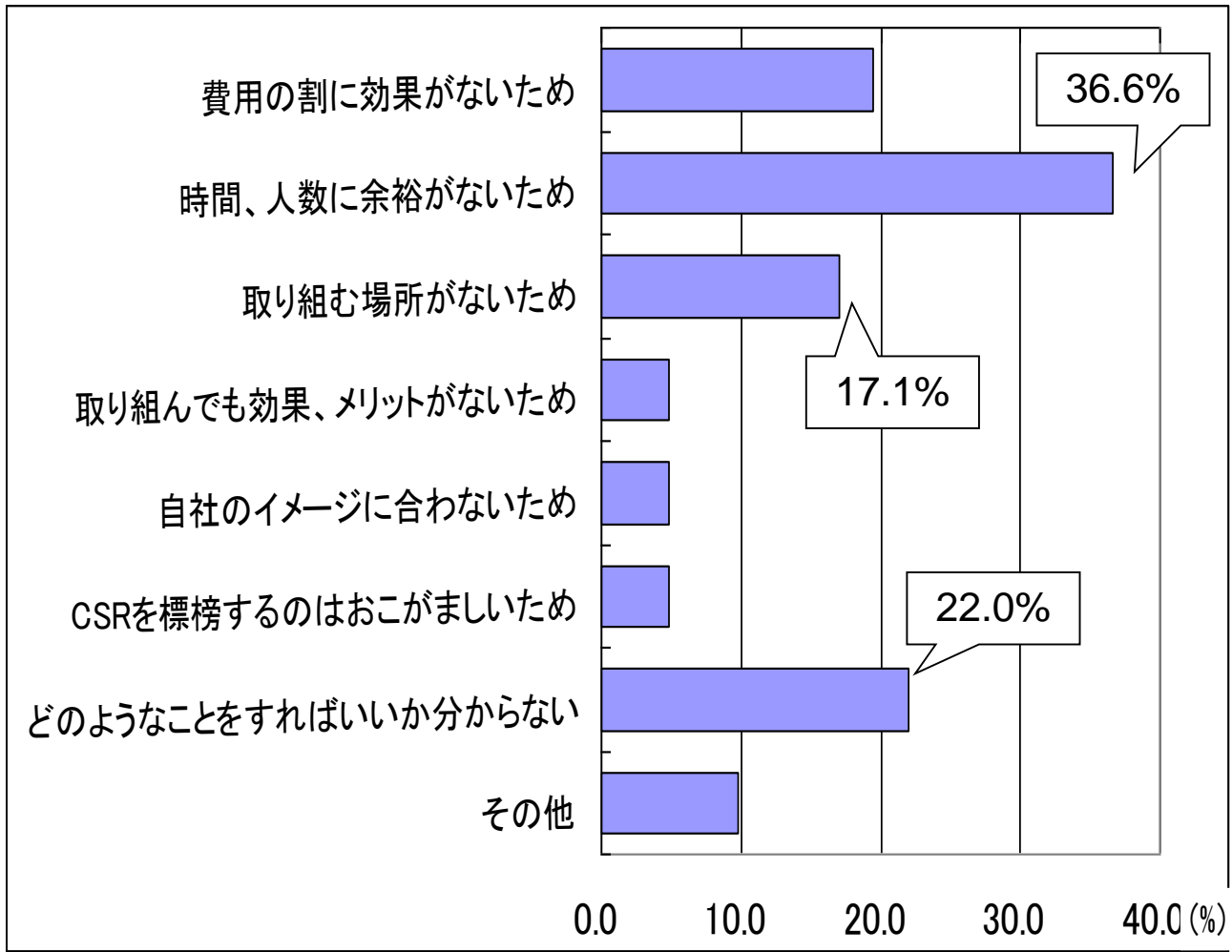
自然環境保全活動に対する満足度と課題

自然環境保全活動に 取り組まない理由(総数41)



自然環境保全活動に対する満足度と課題

自然環境保全活動に 取り組まない理由(総数41)



第3章 調査対象地 神於山について



神於山全景

第3章 調査対象地 神於山について



神於山全景

<調査対象地>

岸和田市神於山

<ヒアリング被験者>

(株)シャープ、岸和田市、神於山
保全くらぶ(市民団体)

<ヒアリング実施期間>

平成18年11～12月

<ヒアリング項目>

- シャープ 「シャープの森」の背景、シャープグリーンクラブ発足の背景、シャープの森第1号の経緯、大阪府に申し入れた経緯・目的
神於山での活動に対する自己評価
- 岸和田市 神於山保全活動の歴史、
シャープが活動していることに対する評価
- 神於山保全くらぶ 活動内容、シャープが活動していることに対する評価

神於山保全活動経緯

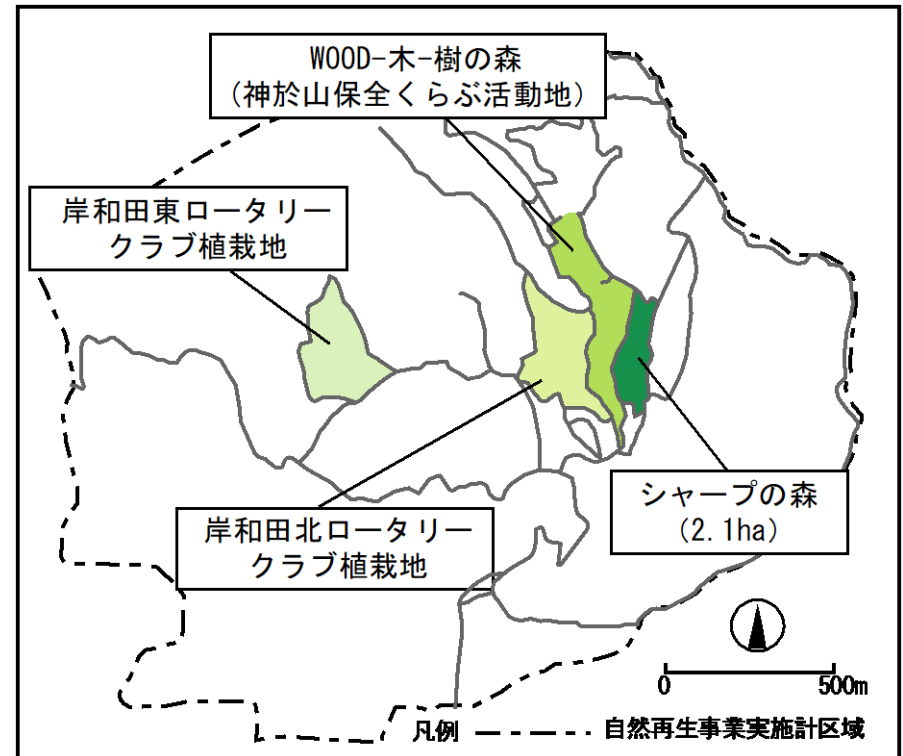
年月	事項
S30年	松枯れ、竹林拡大の問題化
S48年	神於山の一部を都市公園『緑と太陽の丘』(約20ha)として自然公園的な位置づけで開設
S50年	神於山における不法投棄が問題化…林道整備
H10年	岸和田市環境計画策定(神於山を里山として保全活用)
	岸和田市環境計画を受け、里山ボランティア講座開講
H13年	ボランティア育成講座修了生を中心に『神於山保全くらぶ』結成
H14年	一企業より、同山の所有地約37haを岸和田市に寄贈する申し入れ
H15年9月	『神於山保全活用推進協議会』設立
H15年	神於山所有企業からの土地寄付
H16年3月	『神於山保全活用推進協議会』を自然再生推進法に基づく協議会として位置づけ
H16年10月	自然再生推進法に基づく全体構想を策定
H17年6月	自然再生推進法に基づく実施計画を策定

神於山保全活動経緯

年月	事項
S30年	<u>松枯れ、竹林拡大の問題化</u>
S48年	<u>神於山の一部を都市公園『緑と太陽の丘』(約20ha)として自然公園的な位置づけで開設</u>
S50年	神於山における不法投棄が問題化…林道整備
H10年	<u>岸和田市環境計画策定(神於山を里山として保全活用)</u>
	<u>岸和田市環境計画を受け、里山ボランティア講座開講</u>
H13年	<u>ボランティア育成講座修了生を中心に『神於山保全くらぶ』結成</u>
H14年	一企業より、同山の所有地約37haを岸和田市に寄贈する申し入れ
H15年9月	『神於山保全活用推進協議会』設立
H15年	神於山所有企業からの土地寄付
H16年3月	『神於山保全活用推進協議会』を自然再生推進法に基づく協議会として位置づけ
H16年10月	<u>自然再生推進法に基づく全体構想を策定</u>
H17年6月	自然再生推進法に基づく実施計画を策定

(株)シャープ活動経緯

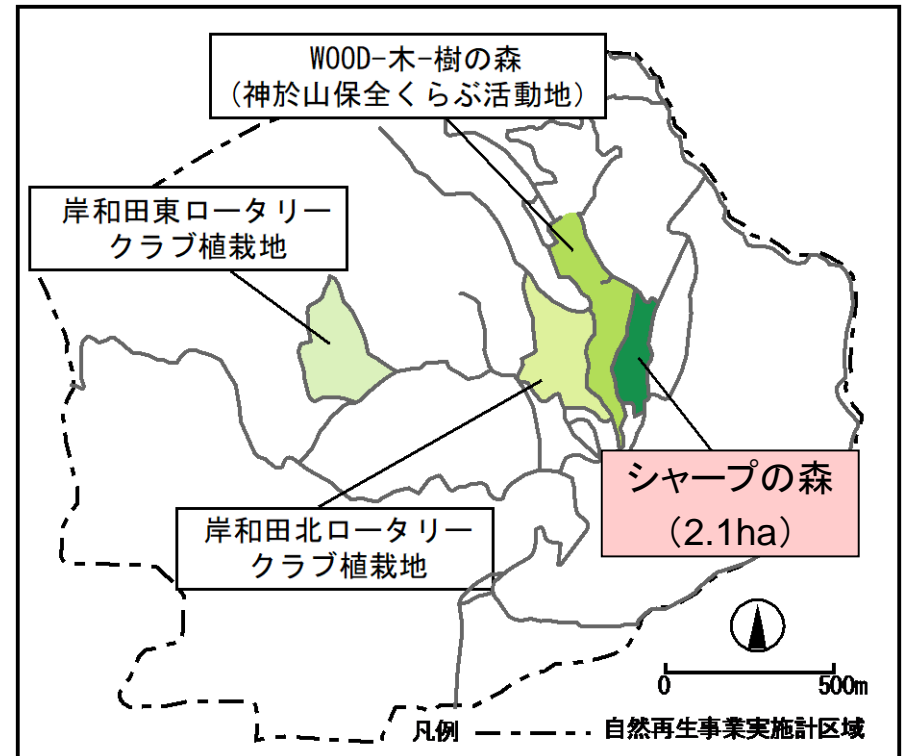
年月	事項
H15年	シャープグリーンクラブ発足 (ボランティア組織、労使協働)
	事業所周辺での清掃活動等
	若草山でカヤの植栽作業(1300人参加)
H16年	「シャープの森」計画案
	林野庁に打診、国有林保全断念
H16年11月	シャープの森第1号開設 (広島県東広島市八松町吉川)
H17年	(株)シャープ、大阪府に打診
H17年11月	(株)シャープ、岸和田市に打診
H18年2月18日	大阪府、岸和田市、(株)シャープ神於山 アドプトフォレスト調印
H18年4月8日	「神於山シャープの森」植栽活動 リーダー研修
H18年4月15日	「神於山シャープの森」植栽活動(300人参加)
H18年4月29日 ~10月	神於山クリーングリーンハイキング
	毎月2回育林活動
H18年11月26日	神於山まつりにブース出展、講演参加



シャープ活動対象地

(株)シャープ活動経緯

年月	事項
H15年	<u>シャープグリーンクラブ発足</u> (ボランティア組織、労使協働)
	事業所周辺での清掃活動等
	若草山でカヤの植栽作業(1300人参加)
H16年	<u>「シャープの森」計画案</u>
	林野庁に打診、国有林保全断念
H16年11月	<u>シャープの森第1号開設</u> (広島県東広島市八松町吉川)
H17年	(株)シャープ、大阪府に打診
H17年11月	(株)シャープ、岸和田市に打診
H18年2月18日	大阪府、岸和田市、(株)シャープ神於山 <u>アドプトフォレスト調印</u>
H18年4月8日	<u>「神於山シャープの森」植栽活動</u> リーダー研修
H18年4月15日	<u>「神於山シャープの森」植栽活動</u> (300人参加)
H18年4月29日 ～10月	神於山クリーングリーンハイキング
	<u>毎月2回育林活動</u>
H18年11月26日	神於山まつりにブース出展、講演参加



シャープ活動対象地

(株)シャープの評価

効果	<ul style="list-style-type: none">・会社基準の儲かるか、儲からないかで見るとではない。・地域、行政とパートナーシップを持つ →シャープに親しみを持ってもらえる。・イメージアップ・考えを知ってもらえる(副次的効果)・新たな輪が広がっていく
満足度	<ul style="list-style-type: none">・大切な森として育てていきたい・会社、社員共に社会的な意義を感じている・効果やメリットよりも満足度が高い。
課題	<ul style="list-style-type: none">・森を育てていく人材の確保ー企業は転勤がある・山を所有している工場で作る・OBも参加できる体制作りをする・いかに人を呼ぶか →会社の中で理解されるよう発信・世間の評価をあげる

(株)シャープの評価

効果	<ul style="list-style-type: none">・会社基準の儲かるか、儲からないかで見るとではない。・地域、行政とパートナーシップを持つ →シャープに親しみを持ってもらえる。・イメージアップ・考えを知ってもらえる(副次的効果)・新たな輪が広がっていく
満足度	<ul style="list-style-type: none">・大切な森として育てていきたい・会社、社員共に社会的な意義を感じている・効果やメリットよりも満足度が高い。
課題	<ul style="list-style-type: none">・森を育てていく人材の確保—企業は転勤がある・山を所有している工場で作る・OBも参加できる体制作りをする・いかに人を呼ぶか →会社の中で理解されるよう発信・世間の評価をあげる

行政・市民団体の評価

行政の評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保が将来的に問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・SGCが活動していることにより、他企業や団体からも参加の打診 ・注目度を上げる効果 ・市民団体等の活動に刺激 ・シャープが活動することで、神於山保全活動が活発化
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・神於山を活動の場、めぐみの場といった自然活動の場所にしたい ・今後も保全活動に長期間継続的に参画してもらいたい ・保全活動を活発化させる大きな力になることを期待

神於山保全くらすの評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保と金銭的問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・動員力、組織力がある ・合理的で進め方が良い ・刺激になっている ・単純に参加してくれたことが嬉しい ・自力で活動する団体が増えたことで励みになっている
動きづらい点	<ul style="list-style-type: none"> ・シャープへの期待が大きい
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・長く続けてくれること ・企業として自然に関わる商品開発、事業展開を行ってほしい ・様々なアイデアを出して欲しい：参考、刺激になる ・ボランティアしやすい状況を社会に作ってくれている期待がある ・関わりを拡げて行って欲しい

行政・市民団体の評価

行政の評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保が将来的に問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・SGCが活動していることにより、他企業や団体からも参加の打診 ・注目度を上げる効果 ・市民団体等の活動に刺激 ・シャープが活動することで、神於山保全活動が活発化
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・神於山を活動の場、めぐみの場といった自然活動の場所にしたい ・今後も保全活動に長期間継続的に参画してもらいたい ・保全活動を活発化させる大きな力になることを期待

神於山保全くらの評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保と金銭的問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・動員力、組織力がある ・合理的で進め方が良い ・刺激になっている ・単純に参加してくれたことが嬉しい ・自力で活動する団体が増えたことで励みになっている
動きづらい点	<ul style="list-style-type: none"> ・シャープへの期待が大きい
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・長く続けてくれること ・企業として自然に関わる商品開発、事業展開を行ってほしい ・様々なアイデアを出して欲しい：参考、刺激になる ・ボランティアしやすい状況を社会に作ってくれている期待がある ・関わりを拡げて行って欲しい

行政・市民団体の評価

行政の評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保が将来的に問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・SGCが活動していることにより、他企業や団体からも参加の打診 ・注目度を上げる効果 ・市民団体等の活動に刺激 ・シャープが活動することで、神於山保全活動が活発化
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・神於山を活動の場、めぐみの場といった自然活動の場所にしたい ・今後も保全活動に長期間継続的に参画してもらいたい ・保全活動を活発化させる大きな力になることを期待

神於山保全くらの評価

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保と金銭的問題
シャープと関わってよかった点	<ul style="list-style-type: none"> ・動員力、組織力がある ・合理的で進め方が良い ・刺激になっている ・単純に参加してくれたことが嬉しい ・自力で活動する団体が増えたことで励みになっている
動きづらい点	<ul style="list-style-type: none"> ・シャープへの期待が大きい
今後のシャープへの期待	<ul style="list-style-type: none"> ・長く続けてくれること ・企業として自然に関わる商品開発、事業展開を行ってほしい ・様々なアイデアを出して欲しい：参考、刺激になる ・ボランティアしやすい状況を社会に作ってくれている期待がある ・関わりを拡げて行って欲しい

まとめ

まとめ

- CSR活動：事業活動の各段階の個々で取り組まれており、企業に浸透している。
- 自然環境保全活動に関しては、環境保護や社会貢献を行う活動も多い。
- 自然環境保全活動に取り組んでいる企業は、満足している割合が高く、今後自然環境保全活動に取り組む企業が増えるポテンシャルはある。
- 自然環境保全活動に取り組む課題：
「活動場所がない」、
「どうすれば良いかわからない」

<シャープグリーンクラブが神於山保全活動を通じ得られた効果>

- 企業に親しみや考え方を知ってもらえ、ブランド力の形成に役立っている
- 森の管理活動を行うことで、会社と社員ともに社会的な意義を感じることが出来る。

<岸和田市、神於山保全クラブがシャープグリーンクラブを評価している点>

- 神於山保全活動が広く社会に注目され刺激になっている
- 他団体に刺激を与え、保全活動を活発化
- 新たな参画者を呼び込む可能性

<今後の展望>

- 地方行政が自然環境保全活動に対し、対象地と企業の仲介役としての役割を発揮することが期待される
- →企業や市民が今後自然環境保全活動へ参画することも可能となり、企業がCSRとして自然環境保全活動に取り組む事例も増えると考えられる。